

第34回北村杯争奪ミニバスケットボール大会審判部 資料

1、ライセンスについて

今大会は、全チーム帯同審判員にて大会を運営致します。

今大会に関しましては、帯同審判員のライセンスを問いません。

※未経験の方、ライセンスを持っていない方も可

ただし、対戦相手や担当ゲームのチームに不利益が生じないようにルールの理解やマニュアルの確認をお願いします。

2、服装について

セカンドユニフォーム又は、カッターシャツの着用をお願い致します。

セカンドユニフォームがない方は黒のハーフパンツで構いません。

3、ルールについて

今大会は3Pが採用されております。各リーグにて必ず取り決めをしてください。

審判員は合図を忘れずに行い、得点の確認を必ずしてください。

また、スコアシートのずれが発生する可能性が高くなりますので、各Q及びタイムアウト時に確認をお願い致します。

メディカルタイムアウトについては現時点では採用致しませんが、気温によっては採用となります。その際は別途ご連絡いたします。

4、3Qと4Qのインターバルについて

今大会から、1Qと2Qの時と同じく、メンバーチェックの完了に関係なく1分がスタートとなります。3Qが終わりメンバーの変更がない限り、すぐにメンバーチェックができるように指導してください。

5、審判員の派遣について

基本的にはリーグに参加しているチームから出していただければ良いのですが、どうしても不可能な場合は、他チームの帯同審判員に依頼してください。

依頼できる方がいない場合は秋山まで連絡いただければ部会より派遣いたします。

その際、部会からは謝礼が出ませんので当該チームにてお支払いください。

6、割当てについて

今大会は最終日(9/23)以外各リーグで割当てしていただきます。

基本的に両チームに不利益が無いように割当てしてください。

7、指導者の方々へ

会長杯予選にて

・ボールがデッドになった場面で子供たちがボールを取りに行かない場面が多くみられました。選手が取りに行くように指導をお願いします。

・保護者席より選手に対してプレーに対する指示を出している、ハーフタイム時にベンチに行きコーチ及び選手に指示を出していると思われる場面がありました。ベンチのテクニカルファールの対象となります。再度、保護者に対して確認をしていただきたいと思えます。

・ベンチでの振る舞い及びインテグリティについて。

コーチと選手が足を組んでふんぞり返って試合を観ている場面がありました。各チームの代表であることを自覚し、不快に思われてしまうような行動は控えてください。

また、選手に対する声のかけ方には注意してください。「馬鹿」「おい」「やる気がないなら出るな」など威圧感を与えるような声のかけ方や、身体的特徴に関する発言などはインテグリティに反しますので絶対に行わないでください。

指導者はプレーの指導だけではなく、ルールの指導・オフィシャルの指導・試合に来た際の態度や過ごし方の指導も行っていますよう宜しくお願い致します。